

臨床研究に関する情報公開

福島県立医科大学神経精神医学講座では、本学倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位のご理解とご協力をお願い申し上げます。

福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 講座主任

【研究課題名】

精神神経疾患死後脳研究における健常対照群としての剖検脳組織標本の検討

【研究期間】2005年9月～2026年8月

【研究の意義・目的】

2000年～2026年までの剖検試料（脳組織）を用いて以下のことを検討します。
精神神経疾患の原因、病態への関与が考えられる遺伝子について、ジェネティクス（遺伝要因）とエピジェネティクス（後成的遺伝子修飾）の両面から、脳の各部位において調べ、遺伝子の発現分布パターンや発現量また DNA メチル化の程度などについて、精神神経疾患死後脳との比較検討を行います。

この結果に基づき、精神神経疾患の原因に基づく新たな治療戦略の検討を行います。

【研究の対象となる方】

2000年～2026年までに福島県立医科大学医学部附属病理部及び新潟大学脳研究所病態神経科学部門にてご遺族の同意のもと病理解剖（剖検）された方のうち精神疾患ではない方

【研究の方法】

福島県立医科大学医学部附属病理部にてご遺族の同意のもと剖検した症例より非精神神経疾患対照例の選定した試料と、新潟大学脳研究所病態神経科学部門にてご遺族の同意のもと剖検した症例より非精神神経疾患対照例を精神神経疾患死後脳バンクの設けている基準（年齢、性別、死後時間等）に従って選定し提供された試料を、精神神経疾患例と比較検討を行います。

【研究組織、研究機関名】

研究責任者	神経精神医学講座	教授	矢部博興
主任研究者	神経精神医学講座	講師	國井泰人
研究分担者	神経精神医学講座	博士研究員	丹羽真一
	東京大学医学部附属病院精神神経科	助教	和田 明
	神経精神医学講座	助教	松本純弥
	神経精神医学講座	大学院生	長岡敦子
	神経精神医学講座	博士研究員	楊 巧会
	神経精神医学講座	博士研究員	日野瑞城
	基礎病理学講座	大学院生	西浦継介
	神経精神医学講座	大学院生	泉 竜太
	神経精神医学講座	大学院生	宍戸理紗
	東京慈恵会医科大学解剖学講座	教授	久保健一郎
	国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所	サブプロジェクトリーダー	飯島則文
	京都薬科大学薬学部薬学科病態生化学分野	准教授	石原慶一

【人体から採取された試料等の利用について】

遺伝子の発現分布パターンや発現量またDNAメチル化の程度などについて、精神神経疾患死後脳との比較検討に利用します。

【他の機関等への試料等の提供について】

- ア 東京慈恵会医科大学解剖学講座 (<https://www.nakajimalab.com>)、国立研究開発法人医薬基盤・健康・栄養研究所、京都薬科大学薬学部薬学科病態生化学分野 (<https://labo.kyoto-phu.ac.jp/byoutai/byoutai-j.html>)
- イ 連結可能匿名化した脳組織、臨床情報、解剖所見を提供します。
- ウ 倫理委員会の審査を受け承認押された研究計画にのっとり試料を提供します。
- エ なお、被験者の代理人の方から、被験者ご本人が識別される個人情報を本学に所属する者以外の者へ提供することを停止する請求があった場合、それに応じます。

【本研究に関する問合せ先】

本研究に関する御質問等がございましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で研究計画書及び研究の方法に関する資料を閲覧できます。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 担当 國井泰人
電話:024-547-1331 FAX: 024-548-6735
E-mail:bbs@fmu.ac.jp

【試料・情報の利用を望まれない場合の連絡先】

試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の代理人の方に御了承いただけない場合には、研究対象者とはせずに試料・情報の利用、提供をいたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも代理人の方に不利益が生じることはありません。なお、研究結果が既に医療系雑誌への掲載や学会発表がなされている場合、データを取り消すことは困難な場合もあります。

〒960-1295 福島県福島市光が丘1
公立大学法人福島県立医科大学医学部神経精神医学講座 担当 國井泰人
電話:024-547-1331 FAX: 024-548-6735
E-mail:bbs@fmu.ac.jp